



# Rotary 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

# 18

2017年12月15日発行  
通巻 第2813号

1960年創立  
昭和35年2月5日

## ●本日12月15日(金)のプログラム

◎18時 点鐘 「年末家族会」  
会場：ゴールドストーン (小樽市色内3-3-21 渋澤倉庫)

## ●来週12月22日(金)のプログラム

◎休会  
「クラブアッセンブリー」 pm12:30～ ニュー三幸4F

## ●再来週新年1月5日(金)のプログラム

◎休会  
第4回奉仕活動集会「年男卓話」

## ●2017-2018年度 IRテーマ



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-2018年度会長  
イアン H.S. ライズリー

## 2017-2018 地区目標

- 会員増強の推進
- 情報の共有
- 環境保護の取り組み
- ロータリー財団寄付を、5%増加に向け取り組む

## 松浦年度信条

- 善 職業奉仕
- 美 四つのテスト
- 快 楽しもう

●第17回例会報告 12月8日(金) 「地域包括ケアシステムについて」 スピーカー:川尻 輝記 様(ケアマネージャー)

## ●ロータリーソング 「それでこそロータリー」

### ●黙祷

去る12月1日に大黒屋 宏章 会員が逝去、故人の遺志により密葬にて会葬されました。黙祷を捧げたいと存じます。

### ●ゲスト・ビジターの紹介

川尻 輝記 様(小樽市東南部地域包括支援センター・ケアマネージャー)

### ●会長の時間 松浦会長

●先日、大黒屋会員のお見舞いに、札幌の入院先の病院へお見舞いに行っていました。その時は、ベットのうえで、普通にロータリー活動のお話をされ 2～3日の内に退院予定とのこと、こんなに早くお亡くなりになるとは思いませんでした。非常に残念に思います。

●今期は新しいシステムを色々と考えてやらせていただいておりますが、ひとつずつ丁寧に進めていきたいと考えております。後、半年ともう少しですので、最終まで走って行きたいと思っております。

### ●幹事報告 石川幹事

●来年1月27・28日両日、登別にて地区新人研修会が開催され、原則入会3年未満の会員の方々が対象ですので、当クラブからも多数の新入会員の参加をお願い致します。登録料15,000円(個人負担5,000+クラブ負担10,000円)。

●荒木会員より、退会届け提出され今年12月末にて退会されます。

●12月22日(金)に例会は休会ですが、12時30分よりクラブアッセンブリーを開催致しますので、各理事役員・各委員長のご出席をお願いいたします。

●銭函RCからの例会日変更のお知らせをパネルに貼附しておきます。

### ●委員会・同好会報告

#### ◆出席・退会防止委員会 大淵会員

●来る12月14日(木)午後6時から、レストラン「村」にて家庭集会を開催いたします。入会3年未満の会員の方々にご案内させていただいておりますが、出・欠未回答の会員の方は10日までにご返信下さい。

## ●2017-2018年度定時総会 議長 松浦会長

- 第1号議案 2019-2020 会長選任の件  
小笠原 俊介 会員 承認
- 第2号議案 2018-2019 理事・役員選出の件  
会 長 工藤左千夫 副会長 濱本 進  
直前会長 松浦 光紀  
次期会長 小笠原俊介 幹 事 湊 亨  
会 計 阿部 誠  
S A A 紺谷 茂夫 理 事 斎田 義孝  
理 事 加藤 正幸  
理 事 高木 成一 理 事 村越 仁  
理 事 林 正章 承認
- 第3号議案 本年度下期会費の徴収の件  
下期会費 90,000円 承認

## ●出席委員会

### ◆平成29年12月8日(金)

会員総数 65名

### ◆平成29年11月10日(金)

会員総数 66名 本日の欠席者 11名  
荒木、斎田、佐藤(公)、柴田、芝原、田中、地山、廣部、宮川、村越、山田

## ●メーキャップ受付

### ◆11月24日(金分)

宮川、村越、山田(奉仕活動集会)

## ●結婚祝 12月に結婚記念日を迎える会員

12/2 石川会員、/10 林会員、/27 山谷会員



いつまでもお幸せに

# 地域包括ケアシステムについて



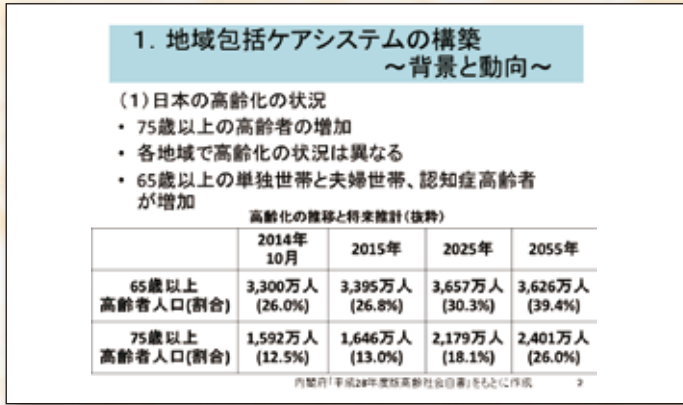
スピーカー：川尻 輝記 様 (ケアマネジャー)

小樽市では平成19年1月に高齢者のための公的な相談機関として地域包括支援センターが設置されて10年以上が経過しました。現在は市内に4か所の地域包括支援センターがあり、皆様にお配りした内容の業務を行っています。小樽市の高齢化率は38%を超えており、皆さんの身内の方や身の回りの方の中にも高齢者の方がおいでになると思います。何かありましたら担当圏域の地域包括支援センターに相談いただきたくよろしくお願いいたします。

本日のテーマである「地域包括ケアシステム」についてお話しさせていただきます。小樽市だけでなく、日本全体で急速に高齢化が進んでいます。特に昭和22年～24年に生まれた方々、この方々のことを団塊の世代と言いますが、2025年には皆さん75歳以上になります。日本の人口の中で一番人口が多いのがこの世代の方々で

す。また、今後は一人暮らしの高齢者や認知症高齢者が増加することが予想され、介護ニーズが非常に高まるということが予想されています。一方、我が国の国家財政は赤字体質が続いており、社会保障費の増大を避けなければなりません。このために導入されたのが「可能な限り、住み慣れた地域で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むこと出来る」ことを目的とした地域包括ケアの考え方であり、自助・互助・共助・公助をつなぎ合わせ専門的なサービスと地域の助け合いを組み合わせる高齢者の地域生活を支える仕組みを「地域包括ケアシステム」と言います。2025年までに地域包括ケアシステムを構築するために全国全ての市町村において急ピッチで作業が進められています。

また、2016年6月に当時の安倍政権において「一億総活躍プラン」が閣議決定され、厚生労働省に「わが事、丸ごと地域共生社会実現本部」が設置されました。地域の中には介護や障害、生活困窮など多くの課題を抱えている人や家族がおり、地域住民が「人ごと」ではなく「わが事」ととらえ、専門機関と協力してそうした方々を支える仕組みが望まれています。来年の介護保険制度改正にもこうした考え方が組み込まれています。



## まごころ箱

いつも有難うございます!

**山谷 会員** 結婚祝。早いもので、結婚15年目を迎えました。これも皆様のお陰と感謝しています。今後ともよろしくお願いします。

**石川 会員** 結婚祝。有難うございます。これからも頑張ります。

**米山 会員** 夫人誕生日。

**吹越 会員** 夫人誕生日。

**芝原 会員** 夫人誕生日。

**三栖 会員** お先に失礼します。

まごころ箱  
入金集計額  
(H29.7.7~12.8)

12月8日分 14,000円

合計 **573,500円**